



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 芙蓉総合リース株式会社

コード番号 8424 URL <http://www.fgl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 細井 聡一 TEL 03-5275-8800

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	129,194	15.7	6,774	6.2	8,358	9.3	5,023	22.8
27年3月期第1四半期	111,652	6.6	6,380	△2.9	7,645	1.8	4,091	12.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 4,263百万円 (△33.4%) 27年3月期第1四半期 6,400百万円 (△27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	166.68	165.20
27年3月期第1四半期	135.34	134.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	1,995,519	225,427	10.1	6,717.96
27年3月期	1,987,610	222,501	10.1	6,644.64

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 202,469百万円 27年3月期 199,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	39.00	—	41.00	80.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	43.00	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	5.9	26,000	6.0	28,000	5.8	16,000	12.6	531.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	30,287,810株	27年3月期	30,287,810株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	149,207株	27年3月期	206,507株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	30,136,403株	27年3月期1Q	30,230,262株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューの手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 契約実行高	P. 10
(2) 営業資産残高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、ギリシャ情勢や中国株の急落など海外経済の影響が懸念されたものの、企業業績や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。6月の日銀短観では、大企業・製造業の設備投資計画が大幅に上方修正されており、今後の本格回復が期待されております。

このような状況の下、当社グループは、2014年度～2016年度中期経営計画「Value Creation 300」に取り組んでおります。中期経営計画の2年目となる平成27年度も「収益性の高い事業ポートフォリオ」の構築に向けて、「Value Creation 300」に掲げるビジネス戦略・マネジメント戦略を着実に推進してまいります。

当第1四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比28.3%増加の1,725億9千6百万円となり、当第1四半期連結会計期間末の営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は前連結会計年度末比301億8千1百万円（1.7%）増加して1兆7,572億6千8百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比15.7%増加の1,291億9千4百万円、営業利益は前年同期比6.2%増加の67億7千4百万円、経常利益は前年同期比9.3%増加の83億5千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比22.8%増加して50億2千3百万円となりました。

(セグメントの業績)

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

〔リース及び割賦〕

リース及び割賦の契約実行高は1,284億4千4百万円と前年同期比34.2%増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比0.8%増加して1兆3,212億9千6百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比16.5%増加して1,245億7千1百万円となり、セグメント利益は前年同期比17.7%増加して65億1千万円となりました。

〔営業貸付〕

営業貸付の契約実行高は271億3千6百万円と前年同期比28.5%減少し、営業資産残高は前連結会計年度末比2.1%増加して3,692億9千9百万円となりました。営業貸付の売上高は前年同期比0.7%増加して19億5千1百万円となり、セグメント利益は前年同期比2.3%減少して14億3千万円となりました。

〔その他〕

その他の契約実行高は170億1千5百万円と前年同期比162億5百万円増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比23.1%増加して666億7千2百万円となりました。その他の売上高は前年同期比4.7%減少して26億7千1百万円となり、セグメント利益は前年同期比38.1%減少して8億5千4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比1.7%増加の1兆7,572億6千8百万円となり、総資産は前連結会計年度末比0.4%増加の1兆9,955億1千9百万円となりました。また、調達残高は、前連結会計年度末比1.9%増加の1兆5,585億8千6百万円となりました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比2.5%増加の1,628億5千3百万円となり、当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比29億2千5百万円（1.3%）増加して2,254億2千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,963	40,903
割賦債権	136,750	136,128
リース債権及びリース投資資産	964,930	982,219
営業貸付金	313,988	321,288
その他の営業貸付債権	46,091	46,552
営業投資有価証券	42,549	53,782
その他の営業資産	1,786	1,943
賃貸料等未収入金	14,469	13,284
繰延税金資産	3,081	2,442
その他	37,479	33,453
貸倒引当金	△5,260	△4,934
流動資産合計	1,609,831	1,627,063
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	210,945	204,109
賃貸資産前渡金	3,180	4,563
賃貸資産合計	214,125	208,673
社用資産		
社用資産	12,637	13,869
社用資産合計	12,637	13,869
有形固定資産合計	226,762	222,543
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	662	795
賃貸資産合計	662	795
その他の無形固定資産		
のれん	3,884	3,572
その他	3,350	3,578
その他の無形固定資産合計	7,234	7,150
無形固定資産合計	7,896	7,945
投資その他の資産		
投資有価証券	92,973	88,900
破産更生債権等	2,481	1,383
退職給付に係る資産	661	685
繰延税金資産	766	846
その他	46,941	46,671
貸倒引当金	△719	△536
投資その他の資産合計	143,105	137,950
固定資産合計	377,764	368,439
繰延資産		
創立費	1	1
開業費	12	14
繰延資産合計	14	15
資産合計	1,987,610	1,995,519

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,018	23,089
短期借入金	410,622	428,259
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	187,014	179,004
コマーシャル・ペーパー	374,700	401,200
債権流動化に伴う支払債務	26,500	26,500
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	45,814	42,763
リース債務	100,697	92,543
未払法人税等	4,919	2,116
繰延税金負債	87	89
割賦未実現利益	1,923	1,956
賞与引当金	1,527	784
役員賞与引当金	122	31
未経過リース料引当金	3	3
債務保証損失引当金	139	128
その他	19,889	18,307
流動負債合計	1,237,980	1,246,776
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	346,550	348,649
債権流動化に伴う長期支払債務	57,720	52,209
リース債務	221	175
繰延税金負債	19,012	18,263
退職給付に係る負債	440	442
役員退職慰労引当金	171	165
メンテナンス引当金	608	597
債務保証損失引当金	1,453	1,419
資産除去債務	308	310
その他	50,641	51,082
固定負債合計	527,128	523,314
負債合計	1,765,109	1,770,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	10,421	10,416
利益剰余金	138,703	142,419
自己株式	△712	△515
株主資本合計	158,944	162,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,310	37,005
繰延ヘッジ損益	△53	△48
為替換算調整勘定	2,608	2,590
退職給付に係る調整累計額	70	69
その他の包括利益累計額合計	40,935	39,616
新株予約権	774	654
非支配株主持分	21,848	22,302
純資産合計	222,501	225,427
負債純資産合計	1,987,610	1,995,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	111,652	129,194
売上原価	99,289	116,325
売上総利益	12,363	12,869
販売費及び一般管理費	5,982	6,094
営業利益	6,380	6,774
営業外収益		
受取利息	17	7
受取配当金	349	401
為替差益	—	58
投資事業組合運用益	4	1
匿名組合投資利益	9	—
持分法による投資利益	99	229
償却債権取立益	25	25
貸倒引当金戻入額	840	558
債務保証損失引当金戻入額	—	45
その他	31	351
営業外収益合計	1,377	1,680
営業外費用		
支払利息	81	79
為替差損	6	—
投資事業組合運用損	6	6
匿名組合投資損失	0	1
その他	18	10
営業外費用合計	112	97
経常利益	7,645	8,358
特別利益		
投資有価証券売却益	17	35
特別利益合計	17	35
特別損失		
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	34
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	34
税金等調整前四半期純利益	7,662	8,359
法人税、住民税及び事業税	2,338	2,278
法人税等調整額	701	500
法人税等合計	3,039	2,778
四半期純利益	4,622	5,580
非支配株主に帰属する四半期純利益	531	557
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,091	5,023

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	4,622	5,580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,161	△1,304
繰延ヘッジ損益	△8	0
為替換算調整勘定	△294	△18
退職給付に係る調整額	2	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△82	5
その他の包括利益合計	1,778	△1,316
四半期包括利益	6,400	4,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,868	3,704
非支配株主に係る四半期包括利益	532	559

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	106,910	1,938	2,803	111,652
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98	106	123	329
計	107,009	2,044	2,927	111,982
セグメント利益	5,530	1,463	1,381	8,375

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,375
セグメント間取引消去	△287
全社費用(注)	△1,707
四半期連結損益計算書の営業利益	6,380

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	124,571	1,951	2,671	129,194
セグメント間の内部売上高 又は振替高	691	166	158	1,016
計	125,263	2,118	2,829	130,211
セグメント利益	6,510	1,430	854	8,796

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,796
セグメント間取引消去	△214
全社費用(注)	△1,807
四半期連結損益計算書の営業利益	6,774

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間 (平成27年3月期 第1四半期)		当第1四半期 連結累計期間 (平成28年3月期 第1四半期)		対前年度期増減	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び 割賦	ファイナンス・リース	80,083	59.5	98,704	57.2	18,620	23.3
	オペレーティング・ リース	4,650	3.5	14,563	8.4	9,912	213.1
	リース計	84,733	63.0	113,267	65.6	28,533	33.7
	割賦	10,975	8.2	15,177	8.8	4,201	38.3
	リース及び割賦計	95,709	71.2	128,444	74.4	32,735	34.2
営業貸付		37,968	28.2	27,136	15.7	△10,832	△28.5
その他		810	0.6	17,015	9.9	16,205	—
合計		134,487	100.0	172,596	100.0	38,108	28.3

(注) 1. オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

2. リースについては、当第1四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (平成27年3月期末)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成28年3月期 第1四半期)		対前連結会計年度末比 増減	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び 割賦	ファイナンス・リース	964,930	55.9	982,219	55.9	17,288	1.8
	オペレーティング・ リース	211,607	12.2	204,904	11.7	△6,703	△3.2
	リース計	1,176,538	68.1	1,187,123	67.6	10,585	0.9
	割賦	134,827	7.8	134,172	7.6	△655	△0.5
	リース及び割賦計	1,311,365	75.9	1,321,296	75.2	9,930	0.8
営業貸付		361,563	21.0	369,299	21.0	7,736	2.1
その他		54,157	3.1	66,672	3.8	12,514	23.1
合計		1,727,086	100.0	1,757,268	100.0	30,181	1.7

(注) 1. 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

2. 営業貸付に係る資産残高には、「投資その他の資産」の「その他」で表示されている関係会社長期貸付金の残高が含まれております。

前連結会計年度末 1,483 百万円

当第1四半期連結会計期間末 1,458 百万円